

地域活性化セミナー

九州佐賀国際空港を活用した 筑後佐賀エリアの発展を考える

～ウィズコロナ・アフターコロナの成長戦略～

日時 2021年2月19日(金) 13:30～16:40
(開場 13:00)

場所 大川シネマホール 福岡県大川市酒見215-1
おおかわ交流プラザ4F

オンライン同時開催

オンライン 500人
会場 90人

会場は370席ですが、間隔を空けて座っていただきます。

※本セミナーはオンライン同時開催です。オンラインご参加希望の方は事前にURLをご案内します
※会場にて参加をご希望の方は、抽選の上、参加証メールをお送り致します。
配信映像に会場の皆さまが映り込む場合がありますので、予めご了承ください。

筑後佐賀エリアは有明海や筑後川に面し、古くから暮らしや文化、産業のつながりが深く、一体的に発展してきました。地域振興策をエリア全体で進めれば、より大きな成果を生み出せると期待がかかります。

地域発展のエンジン役として注目されるのは、域内の空の玄関となる佐賀空港（愛称は九州佐賀国際空港）。

現在は、新型コロナウイルス感染症に伴い入国が制限されていますが、人口減少で国内市場が縮小する中、中長期的に見ると、インバウンド（訪日外国人客）消費が地域浮揚の鍵と見込まれます。

本セミナーでは、ウィズコロナ・アフターコロナにおけるインバウンド需要の動向や旅行スタイルの変容、北部九州の潜在力と九州佐賀国際空港の活用によって地域が受ける利益などについて、専門家を講師に招いて戦略のヒントを探ります。



プログラム

13:30～13:35 プログラム説明

13:35～13:55 主催者あいさつ 佐賀県知事 山口 祥義
施策紹介
「生まれ変わる九州佐賀国際空港とその活用策」 佐賀県地域交流部空港課

講義

1時間目 13:55～14:40 「ウィズコロナ・アフターコロナにおける北部九州のポテンシャル」
慶応義塾大学商学部 教授 加藤 一誠氏

2時間目 14:40～15:10 「どうすればインバウンド消費を取り込めるのか ～徳島の現場から～」
祖谷溪(いやくい)温泉観光株式会社 社長
大歩危(おおぼけ)祖谷(いづ)いってみる会 会長 植田 佳宏氏

..... 休憩 10分

3時間目 15:20～15:50 「タイ人をひきつける筑後佐賀エリア ～海外から見た観光地としての魅力～」
タイ国政府観光庁福岡事務所
マーケティングマネージャー 富松 寛考氏

4時間目 15:50～16:10 「海外航空会社から見た九州佐賀国際空港の可能性」※収録インタビューを上映
春秋航空公司 副総裁 瀧 巍(しん・ぎ)氏

16:10～16:40 質疑応答 ※応答は瀧氏を除く

主催/佐賀県、九州佐賀国際空港活性化推進協議会 後援/九州観光推進機構、福岡経済同友会筑後委員会、佐賀県経営者協会、佐賀経済同友会、
共催/西日本新聞社 佐賀県商工会議所連合会、佐賀県商工会連合会、佐賀県中小企業団体中央会、
ジェトロ佐賀貿易情報センター、佐賀県観光連盟

【主催者メッセージ】



佐賀県知事

山口 祥義

やまぐち よしのり

今、世界は大きく変化しています。これまでのやり方や枠組みが見直される今、想像力、構想力、団結力をもって、新たな時代に向かっていかなければなりません。

九州佐賀国際空港、有明海沿岸道路、三池港などのインフラを有し、観光資源や文化・歴史など魅力あふれる「筑後佐賀エリア」には、新たな時代を切り拓く大きな力があると信じています。

アフターコロナを見据え、この地域を語り合い、ともに未来を切り拓いていきましょう。

【講師略歴】



慶應義塾大学 商学部教授
(交通経済学)

加藤 一誠氏

かとう かずせい

1964年、京都市生まれ。87年に同志社大学経済学部卒業、2002年同大学院で博士号（経済学）を取得。日本大学経済学部教授などを経て、15年から現職。著書は「『みなと』のインフラ学—PORT2030の実現に向けた処方箋—」、「空港経営と地域—航空・空港政策のフロンティア—」、「交通インフラ・ファイナンス」、「航空の経済学」（いずれも共編著）など多数。



タイ国政府観光庁福岡事務所
マーケティングマネージャー

富松 寛考氏

とみまつ ひるのり

1971年、大分県生まれ。95年に福岡大学商学部を卒業後、97年にタイ国政府観光庁福岡事務所に勤務。2009年に九州大学大学院経済学府産業マネジメント専攻修了。16年にタイ国政府観光庁大阪事務所PRマネージャーを経て18年から現職。小学生の時に父の仕事で滞在したタイに興味を持ち、同国との関係を深める。政府要人の九州訪問では公式通訳も務めた。



祖谷渓温泉観光株式会社
社長

植田 佳宏氏

うえた よしひろ

1964年、香川県生まれ。89年にエアーニッポン株式会社入社（現ANA）。2000年同社を退社し、同年7月から現職に就き「ホテル祖谷温泉」を経営する。役職も多く、関西広域連合協議会委員、四国財務局行政アドバイザー、「大歩危・祖谷いってみる会」会長、JTB協定旅館ホテル連盟徳島支部長、徳島県観光協会理事、三好市景観審議委員会副委員長などを務める。



春秋航空公司
副総裁

瀧 魏氏

しん ぎ

1966年、上海生まれ。88年に中国民用航空飛行学院卒業後、中国東方航空に入社。A320型飛行士総責任者などを務めた。2008年から春秋航空に移り、現職。中国国家一級飛行士。中国民用航空飛行士協会副理事長。

お申込み後、「お申込み受付案内」のメールが届かない場合は、お手数ですが、メールアドレスの入力間違いや、迷惑メールサービス設定の影響が考えられますので、メール環境をご確認の上、再度送信してください。

▼お申込みはこちらから▼
<http://n-oubo.com>



<会場でのご参加をご希望の皆さまへ 新型コロナウイルス感染症拡大防止ご協力をお願い・ご案内>

- 当日は必ずマスク着用でご来場ください。着用されない方の入場はできません。
- 体温 37.5℃以上および平熱より高い発熱症状や体調不良がある場合は来場をお控えください。
会場での検温も実施します。
- 来場者の皆さまのご連絡先を保健所などに提供する場合があります。
- 感染拡大の状況により、イベント内容の変更や延期の場合があります。（※オンラインのみの開催になる場合もあります）
- 来場の際は、接触確認アプリ（COCOA）のダウンロードにご協力ください。

【お問い合わせ】

西日本新聞社メディアプランニング部

〒810-8721 福岡市中央区天神1-4-1 TEL 092-711-5490（平日 午前9時半～午後5時半）